

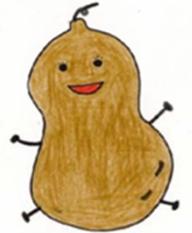


認定農業者と農業委員との意見交換会

去る2月19日、ラポート安達で意見交換会が、約百名の出席者で開催されました。事例発表では「道の駅さくらの郷駅長」伊東秀雄氏より、さくらの郷そば栽培事業について発表がありました。引き続き「地域農業とコミユニティ」・「元気がわく農

かわら版 いわしる

マスコットの



ひょうたん
です

業を次世代につなぐ」をテーマに9グループに分かれ、司会進行役を中心に参加者全員で話し合いを行い意見をまとめ、その後グループごとに発表を行いました。

コミユニティ関係では、若い人と話す機会がない、家庭内の話し合いがない、部落の集まりが減った、酒を飲む場もないなど、これに対しお茶のみ場の設置、イベントや祭以外の集まりも必要、農協や市に力を借りて実施など。

次世代につなぐでは、花嫁をつくる事業、人を呼び込む方法、年配の人が頑張りすぎ、リーダーづくりなど。これに対し農業にも働き方改革、もうかる農業、新規就農者を増やす、花き栽培なら女性にも喜ばれる、地域だけのプレミアム感のあるもの、週末農業の体験や滞在型交流の場を作るなど。ここに紹介できない数の様々な意見が出されました。

沢山の意見や夢が実現されるよう「がんばれ農業！」。

ふるさと探訪 弁慶石

弁慶石は国道四五九と三九九が交わる東新殿字大久保から東和に向かって少し行くと赤い欄干の橋があり、その左手の小高い山の中腹にあります。ようやく枯葉になり登りやすくなったので、弁慶の足形がある弁慶石に行ってきました。



弁慶石は東新殿の鬼瓦地内にあり、文治のころ(一一八五〜一一九〇)、源義経が弁慶を伴い再び奥州の藤原秀衡がもとへ下るとき休息した場所といわれ、大石に足跡を彫り

付け弁慶石と呼ぶようになったといわれています。(新殿由来記より)

足跡は左足で、長さ四六センチ、幅二〇センチもある。ジャイアント馬場さんは身長二〇九センチ、足のサイズは三四センチですので、武蔵坊弁慶は馬場さんより大きい可能性があるかもしれません。お会いしていないので何とも言えませんが。

また東新殿平石田地内にあるヨシの葉は片葉であるが、これは昔、源義経が弁慶を伴い奥州の藤原秀衡のもとへ下る途中義経着用の鎧でヨシの葉を削り落としたので、それ以来、その地のヨシの葉は片葉しか出なくなったといわれています。合戦場の近くは多くの伝説が残っています。



集落力ルテから 見えてきたもの⑦

▼集落の資源（伝統行事・食べ物（郷土食）・自然景観・人物等、現在なくなつたものも含む）順不同。

○伝統行儀では

春祭・秋祭、夏祭、万人子守地蔵尊、塩松神社例大祭、愛宕神社祭礼、西ノ宮神社祭礼、小浜紋付祭、藤森神社の祭礼、十二神楽、産宮神社祭、山の神講、こじら講（女性）、念仏講、熊野神社祭礼、熊野神社の旗揚げ、内神様の祭、旧山の神講、新農業祭、長折三匹獅子舞、北のかぐら、十日講（女性）、鹿島神社祭礼、阿弥陀仏祭事、雷神社祭礼、山の神講、どんと祭、大杉太鼓、三渡神社太々神楽、秋葉様祭、雷神様祭、火伏、結、朽久保稻荷神社の例大祭（三匹獅子舞）、秋葉神社祭礼、念仏講、初森三匹獅子、子安地蔵春祭、村祈祷（新人生）、小峰神社祭、代積羽山神社太々神楽餅まき、羽山神社夜籠り、広瀬熊野神社御田植祭、新明様、石川弾正顕彰祭、盆踊り、八幡神社例大祭。

○食べ物（郷土食）では

渡辺養蜂場、小浜納豆、ざくざく、いかにんじん、だんご汁、山菜、黒塗り茶碗、岩

代伝統野菜、せい餅（クルミ餅）、米・牛の特産物、凍み餅、田沢納豆、自然薯、羽山りんご。

○自然景観では

宮森城跡、御前清水、稚児が墓、かつか石、腹切り石、五連壇、御不動様、古明神遺跡、日涉公園、庭先のお地藏様、芳池公園、岩代図書館、東禅寺の夫婦杉、小浜城址、新町公園、水雲神社、清水神様、立石稻荷のしだれ桜、立石稻荷神社、愛宕将地蔵尊（火伏の神様）、町田八坂神社（天王様）、観音堂（観音様）、稻荷神社、山中伊三郎桜、競石三さる桜、安斎恭三宅の桜、集会所の桜、移川の自然遊歩道、加藤木神社と公園、中ノ作の桜、箱石の桜、愛宕神社、人待ち地蔵桜、荒井公園、諏訪神社、閑哉の頌徳碑、閑哉の墓地と井戸、中森山強清水、不動滝、不動滝周辺の桜、夫婦石、一人石、古峯神社、勝ノ木館跡、宮ノ下神社、谷地の桜、壇の平の桜、蛍の里、宮ノ下バス停土手上畑からの眺め、縄文時代の遺跡あり（畑周辺）、新殿公園、六角はつらつセンター公園、スポ少練習場（牛舎階層で・個人）、越田の桜（安斎清良氏所有）、天王様の桜、安斎昭邸の古桜、台松塚公園、杉沢の大杉、東

公園、三渡神社祭の紅白桜、種池払い、一本杉公園、山田の桜、しまだの清水、キヤラの庭、鬼瓦のつつじ、合戦場のしだれ桜、福田寺の系桜、新殿神社の岩桜、カタクリの群生地、海谷の名水、種まき桜、稻荷神社（種まき）、秋葉神社（養蚕）、福寿草群生地、天狗塚公園、梶沢公園、一盃滝、羽山神社、館跡、観音様不動様、馬頭観音の桜、足尾神社、代積地蔵尊、神々神社、八幡大菩薩、梅沢の山桜、五郎壇松の供養塔、存級の供養塔、存級橋の石碑（地蔵）群、機織御前、庚申塔（梅沢）、塩の道道標、六大壇、蓮の花、沙羅の木、種まき桜（息王寺）、下の耕土（岩代で一番の田園地帯）、天神様、旧田沢小学校、山ノ神等の石碑（5基位ある）、旧相馬街道、集会所周りの桜、蛍の生息地（山口く北向線沿線）、お神明様、延命地蔵尊、熊野神社、親水公園、田沢の築地（農産物直売所）、後沢温泉（休業中）、口太川岸の桜、日山入口の藤いなす様、山桜、姥神様、八幡神社、長泉寺のおばけ栗、長泉寺のうれい杉、長泉寺、旧旭保育所、籠屋（竹のかご・ざる等）、虚空蔵様、鐘つき堂、目の神様、観音木戸、百目木城跡、口太川沿いのつ

つじ・百日紅、百目木パターゴルフげんき、花山公園、花山公園の忠魂碑、旭グラウンド、旭住民センター、旭ふれあいセンター、養蚕神、葉師様、岩下の桜、水仙ロード、羽山、妻木の桜、名目津壇、名目津神社、国道沿いの大きな岩、山の上の岩の隙間にある刀、拳の巨木、広平の花桃鳴神山、富士浅間神社、石倉山（百の庚申様）、長泉寺、名目津温泉、白山神社、蚕神様、熊野神社、子安神社、日山、日山神社、日山の原生林・山野草、日山キャンプ場、日山パークゴルフ場、日山の種まき桜、二輪草。

○現在なくなつたもの

夏祭、どんと焼き、庚申様の神講、古峰様講、羽山パラグライダー、機織御前の松（松くい虫により伐採）、天王平（芝生がなくなつてしまつた）

岩代には多くの資源がまだ残っていることが見てとれま

した。また人物等については、個人情報もありますので、かつあいさせていただきますが、一部を紹介します。歴史や書将棋、うたい、カラオケ、竹細工など多くの方が上がってきました。